

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科	科 目 区 分	その他	授業の方法	演習
科 目 名	国家試験演習Ⅱ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	夜間部2年	学 期	前期	教室名	902教室
担 当 教 員	永吉 啓吾				
実務経験と その関連資格	理学療法士として一般病院に勤務。認定理学療法士(学校教育)取得。整形外科クリニック、訪問リハにも従事している。				
《授業科目における学習内容》					
国家試験問題を活用して理学療法に必要な知識を獲得する。演習により過去の問題を解いたり、解説集を見て要点を記憶したりする。必要に応じて重要箇所やポイントの講義を受け、学びを深めるようにする。					
《成績評価の方法と基準》					
小テスト50% 期末テスト50%					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
クエスチョンバンク 理学療法士作業療法士国家試験問題(メディックメディア)共通 配布プリント					
《授業外における学習方法》					
映像授業を用いて予習・復習を行って下さい。					
《履修に当たっての留意点》					
基本は自ら疑問を持ち、自分で調べ、問題が解けるようになって欲しい。そのために必要な知識を、授業外でも学び、重要点を知って記憶して欲しい。					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	オリエンテーション 中枢神経	映像授業 配布資料	なし	
	各コマにおける授業予定	中枢神経の国試問題解く			
第2回	授業を通じての到達目標	神経伝導路	映像授業 配布資料	前回の復習	
	各コマにおける授業予定	神経伝導路の国試問題解く			
第3回	授業を通じての到達目標	脳神経	映像授業 配布資料	前回の復習	
	各コマにおける授業予定	脳神経の国試問題解く			
第4回	授業を通じての到達目標	自律神経	映像授業 配布資料	前回の復習	
	各コマにおける授業予定	自律神経の国試問題解く			
第5回	授業を通じての到達目標	筋収縮連関	映像授業 配布資料	前回の復習	
	各コマにおける授業予定	筋収縮連関の国試問題解く			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	伸張反射	映像授業 配布資料	前回の復習
	各コマにおける授業予定	伸張反射の国試問題解く		
第7回	授業を通じての到達目標	視覚・聴覚	映像授業 配布資料	前回の復習
	各コマにおける授業予定	視覚・聴覚の国試問題解く		
第8回	授業を通じての到達目標	循環器	映像授業 配布資料	前回の復習
	各コマにおける授業予定	循環器の国試問題解く		
第9回	授業を通じての到達目標	血液・免疫	映像授業 配布資料	前回の復習
	各コマにおける授業予定	血液・免疫の国試問題解く		
第10回	授業を通じての到達目標	循環器(生理)	映像授業 配布資料	前回の復習
	各コマにおける授業予定	循環器(生理)の国試問題解く		
第11回	授業を通じての到達目標	呼吸器・酸塩基平衡	映像授業 配布資料	前回の復習
	各コマにおける授業予定	呼吸器・酸塩基平衡の国試問題解く		
第12回	授業を通じての到達目標	呼吸器・中枢	映像授業 配布資料	前回の復習
	各コマにおける授業予定	呼吸器・中枢の国試問題解く		
第13回	授業を通じての到達目標	消化器	映像授業 配布資料	前回の復習
	各コマにおける授業予定	消化器の国試問題解く		
第14回	授業を通じての到達目標	泌尿器	映像授業 配布資料	前回の復習
	各コマにおける授業予定	泌尿器の国試問題解く		
第15回	授業を通じての到達目標	まとめ	映像授業 配布資料	前回の復習
	各コマにおける授業予定	まとめテスト 振り返り		